

スポーツ推進委員全員で地域スポーツの推進を！

スポーツ推進委員だより

No.35

豊中市スポーツ
推進委員協議会
編集：総務部会
発行：2025年3月

スポーツ推進委員 としての再確認

会長 柿本 哲夫

体育指導委員は、二〇一一年スポーツ基本法に基づきスポーツ推進委員に名称変更されました。

それまでは、住民に対するスポーツの実技等の指導・助言を行う、いわゆるインストラクター、アドバイザーのようなものでありましたが、名称変更とともに、スポーツ推進のための事業にかかる連絡調整（コーディネーター）という役割が求められています。

スポーツ推進委員の皆様においては、推薦母体である公民分館はもとより、地域の諸団体と協力しながら地域スポーツの発展にご尽力をお願いいたします。

副会長 嶋田 節子

スポーツ推進委員になって、いろいろな地域の方たちと関わり、身体を動かし、楽しく会話をすることで、笑って元氣になれるます。

副会長 藤森 久美

さらなる成長を目指して、常にアップデートできる柔軟性を持ち続けていたのですが、なかなか難しいところも有ります。無理をし過ぎないということも大切にしたいですね。



第36期(令和6・7年度)役員
藤森副会長 嶋田副会長 内海書記
柿本会長 高橋副会長

副会長 高橋 博

言葉や年齢、生活環境が違ってもスポーツは、その時間や空間を共有することができます。少しでも心と体が健康な生活を送っていただけたら幸いです。

書記 内海 比佐衣

役員改選で今回初めて書記に任命されました。わからない事は経験豊富な先輩委員の皆様に教えていただき、またスポーツ振興課の方々と連携をとり進めていきたいと思います。



研修部



総務部



普及部



スポーツの日の事業

十月十四日(月・祝) 豊島体育館に於いて『とよなかチャレンジスポーツフェスタ』が開催されました。お天気にも恵まれ、多くの方々の参加がありました。

■午前の部「新体力テスト」

参加者 一五〇名

握力、上体起こし、長座体前屈、立ち幅跳び、反復横跳び、二十メートルシャトルランなどの種目が実施されました。反復横跳びは、二回挑戦し、良い方の成績を記録するものですが、一点でも超えると「よし！」とガッツポーズされるなど、皆さん本当に一生懸命でした。

■午後の部「ユースポーツ体験会」

参加者 六十二名

年齢や体力にかわらず誰でも気軽にスポーツを楽しめる事をねらいとしたものです。「あそび場」という小さいお子さんも安心して遊べるコーナーも設けられていました。

今年は、的である輪の中にディスクを通して得点を競うアキユラシーが復活しました。アキユラシーとは、「正確さ・精密である事」の意味だそうです。が、実際にやってみると、なかなか狙い通りにはいきません。ディスクを投げるたびに歓声が上がリ、盛り上がりっていました。



整理体操ののち、プレゼントイベントがあり、サッカー、バレーボール、バスケットボールなどのグッズが抽選で当たり、大人も子どもたちも大喜びでした。

日頃、スポーツに接する機会の少ない方々もこのような事業がスポーツに触れるきっかけになればと思います。

総務部 田原 真弓



トライウォーキング



十月二十六日（土）曇天の中、参加者十五名で豊島公園（花とみどりの相談所前）から服部緑地（西中央広場）に向けて出発しました。



片道一・八キロの道のりでは、上り下りもありましたが、皆さん楽しくお話をしながら服部緑地に到着しました。

服部緑地では、ロゲイニングに挑戦。地図に示された各ポイントの写真を撮るだけ多く撮り、その得点を競うスポーツです。

ポイントを見つければ簡単な場所では十点、

難しい場所では百二十点。ゲーム性もあるので、

参加者の皆さんは、短い時間の中、ポイントを

目指してスタートして行きました。

帰り道は、違うルート。片道二キロの道のりを歩きました。参加者の

皆さんには、完歩賞をお渡しして、楽しい時間は終わりました。

普及部 村田 久美恵



初任者研修会

六月二十六日（水）武道館ひびき大会議室

研修では、「スポーツ推進委員とは？」に始まり、その身分、求められる役割、スポーツ推進委員協議会の取り組み、ニュースポーツデー、軽スポーツ教室、指導者派遣事業と地域団体との連携、スポーツの日の事業、トライウォーキングなどについて説明がありました。

私がスポーツ推進委員になろうと思ったきっかけは、数年続いたコロナ禍です。この間、「感染しない感染させない」に重点が置かれていましたが、街中にいれば普通に感染してしまうわけで、「感染しても耐えられる身体作りも大切なのでは？」と思っていた。そこでまたま目にとまったのが「スポーツ推進委員募集」の貼り紙です。

豊中市民が、楽しくスポーツをすることで、より健康への志向が高まることを期待したいと思います。



総務部 中森 啓之

アキュラシー実技研修会

前期 五月二十四日（金）豊島体育館

数メートル離れたアキュラシーゴールに向かってディスクを投げ、枠内を通過した回数を競います。

正確さが求められるスポーツで、ディスクを投げる眼差しは真剣そのもの。しかし、ディスクは思い通りには飛ばず、皆様落胆の苦笑いと成功したときの喜びの歓声で、和気あいあいと研修を楽しんでいました。

ルールも簡単なので、一人でも多くの方に

体験していただき、アキュラシーの楽しさを広めたいと思います。

総務部 土居 寿子



ピックルボール実技研修会

後期 十二月六日（金）豊島体育館

豊中市民から要望もある、ニュースポーツのピックルボールを実技研修しました。

講師には、株式会社フェイスの神田 幸雄氏、石橋 秋果氏をお招きし、スポーツ推進委員二十三名、スポーツ振興課事務局三名の合計二十六名が参加しました。

穴のあいたボールを木製などの固いパドル（ラケット）で打ち合うというスポーツ。

研修当日は、バドミントンのコートを使用し、参加者の皆さんは楽しくボールを打っていました。



研修部 梶谷 恵美代



令和六年度 顕彰のみなさま

【憲法記念日 市長表彰】

村井 千賀子 委員

【大阪府スポーツ推進委員協議会功労者表彰】

長尾 哉子 委員

【スポーツ推進委員功労者表彰（文部科学大臣表彰）】

柿本 哲夫 会長



チームとよピヨ メンバー募集中！

Let's Dance Together

皆様のご参加をお待ちしています

『とよピヨ体操』出演
9月16日（月・祝）
豊中南部フェスティバル
北摂のゆるキャラちゃんと

11月16日（土）
とよなか市民環境展
『てしまビートキッズ』の
皆さんと一緒に踊りました



編集後記

スポーツ推進委員だよりの発行は、総務部が担当しています。研修会に参加し、カメラマンになって研修の様子を少しでも多くの方々に伝え、一年間の行事を載せています。

これも原稿の寄稿にご協力くださいました推進委員の皆様のおかげです。

お礼申し上げます。これからもよろしくお願いいたします。

総務部 村井 千賀子

